

記入方法

足立区長 あて

所有者の氏名・住所・電話番号を記入し、必ず捺印してください。連名の場合は全員の記名・捺印をしてください。

報告者 氏名 ○○ ○○
住所 足立区○○ ○丁目○番○号
電話番号 03-○○○○-○○○○

日中連絡の取れる電話番号を記入してください

認定長期優良住宅の維持保全状況等に関する報告書

長期優良住宅の普及に関する法律(平成20年法律第87号)第12条の規定に基づき、報告の求めのあった認定長期優良住宅の維持保全状況については、下記のとおりです。

記

1. 報告対象の長期優良住宅建築等計画(住まいの概要等を記入してください)

- (1)認定年月日・番号 : ○○足建審収第○○号 通知書の番号を転記してください
- (2)認定計画実施者 : ○○ ○○ 氏名を記入してください。
- (3)認定に係る住宅の位置 : 足立区○○ ○○丁目○-○ 地名地番を記入してください。
- (4)定期点検等実施者 名前 : 株式会社○○○○ (担当○○)
住所 : ○○県○○市○○ ○-○-○
電話番号 : ○○-○○○○-○○○○

通常は施工メーカー・施工業者またはご本人です。点検実施者が他の業者の場合は、点検を委託した業者名を記入してください。

2. 報告内容

2-1. 住宅の建築及び維持保全の状況に関する記録等の保存状況

(住まいに係る書類等の保存状況について該当するものを「○」で囲ってください。)

- (1) 認定申請書 : 有り ・ 無し
- (2) 認定通知書 : 有り ・ 無し
- (3) 認定申請書添付の設計図書 : 有り ・ 無し
- (4) 認定申請書添付の維持保全計画 : 有り ・ 無し
- (5) 実施した維持保全(点検・補修等)の記録 : 有り ・ 無し ・ 該当なし
- (6) 変更認定申請書 : 有り ・ 無し ・ 該当なし
- (7) 地位の継承承認申請書・承認通知書 : 有り ・ 無し ・ 該当なし

通常は1つのファイルに綴じられています。

点検した業者等からの記録です。ご本人が点検実施者の場合はご本人で作成する必要があります。

変更していない場合は該当なしです。

地位の継承承認申請は、当初の申請者から売買等で所有者が変わった場合等に申請するものです。

裏面につづく

2-2. 住宅の維持保全状況

(住まいの維持保全状況について該当するものを「○」で囲み、(1), (2), (4)で「いいえ」を選んだ場合は理由を記入してください。なお、下記の根拠として、維持保全(点検・補修等)の記録を提出してください。)

書式は自由です。点検を行った業者等から記録を受け取ってください。
点検者が本人の場合は、本人が作成する必要があります。

(1) 維持保全計画において定めた時期に、計画どおり点検等を行っていますか。

- ① はい 維持保全(点検)の記録を提出してください。
- ② いいえ : (理由:)
- ③ 該当なし ※点検予定日に達していない場合

・維持保全計画(通常 30 年間の点検計画)の内容の点検についてです。
・維持保全計画で定めた点検時期に達していない場合は③に○をしてください。

(2) 地震時及び台風時に臨時点検を行っていますか。

- ① はい 維持保全(点検)の記録を提出してください。
- ② いいえ : (理由:)
- ③ 該当なし ※臨時点検が必要な地震等がなかった場合

・定期点検以外でも地震時、台風時には臨時点検を行うことになっています。

(3) 今までの定期点検・臨時点検で、補修等が必要な劣化事象はありましたか。

- ① はい
- ② いいえ

(4) 補修等が必要な劣化事象について、補修を行いましたか。

- ① はい 維持保全(補修)の記録を提出してください。
- ② いいえ : (理由:)
- ③ 該当なし ※補修等が必要な箇所が無かった場合

【注意事項】

- (1) 「報告書」、「維持保全(点検・補修)の記録」は一部作成し足立区に送付してください。
写しを一部作成し保管しておくことをお勧めします。
- (2) 報告内容について、足立区から質問や確認の連絡をさせていただく場合があります。報告者の電話番号欄には日中連絡の取れる番号を記入してください。
- (3) 1-(3)認定に係る住宅の位置について通知書の地名地番から変更になっている場合は、新旧地名地番を併記してください。(旧は通知書に記載されているものとなります。)